

インプラントってどうなの？

前から気になってたブリッジがついに壊れ、治療することになった時、ブリッジをさらに延ばすか思い切ってインプラントにするか、と悩む場面があるかもしれません。

治療の度にブリッジが延びていくのも、よくわからないままインプラントにするのも心配ですよね。インプラント治療の特徴とメリット・デメリットを知るところから始めてみませんか？

代替えがない。それがインプラント治療です。

インプラント治療は金属の一部を体に埋め込み、上部に人工歯を取り付けて使うという特殊な治療法です。残念なことですが一時期週刊誌などでバッシングされた影響もあり「怖い」と思っている方もいらっしゃるかもしれません。ただ実際には、多くの方がインプラント治療を受け「治療して良かった」と喜んでいらっしゃるのも事実です。

インプラント治療の一番の特徴は埋入した骨がしっかりと結合し自立するという点です。つまり他の歯に負担をかけず、傷めずに済むということです。こうした治療は現状ではインプラント治療以外にない、そういう意味で替えがきかない治療になっています。

ただし欠点もあります。手術が必要、治療期間が長い、予備治療に時間がかかることもある、そして自費診療であるという点です。

信頼性の高い材料と機器器具を使い、検査と治療計画を綿密に行い、専門的に訓練されたスタッフが治療する、となるとある程度の費用が生じざるを得ないというのが実情です。

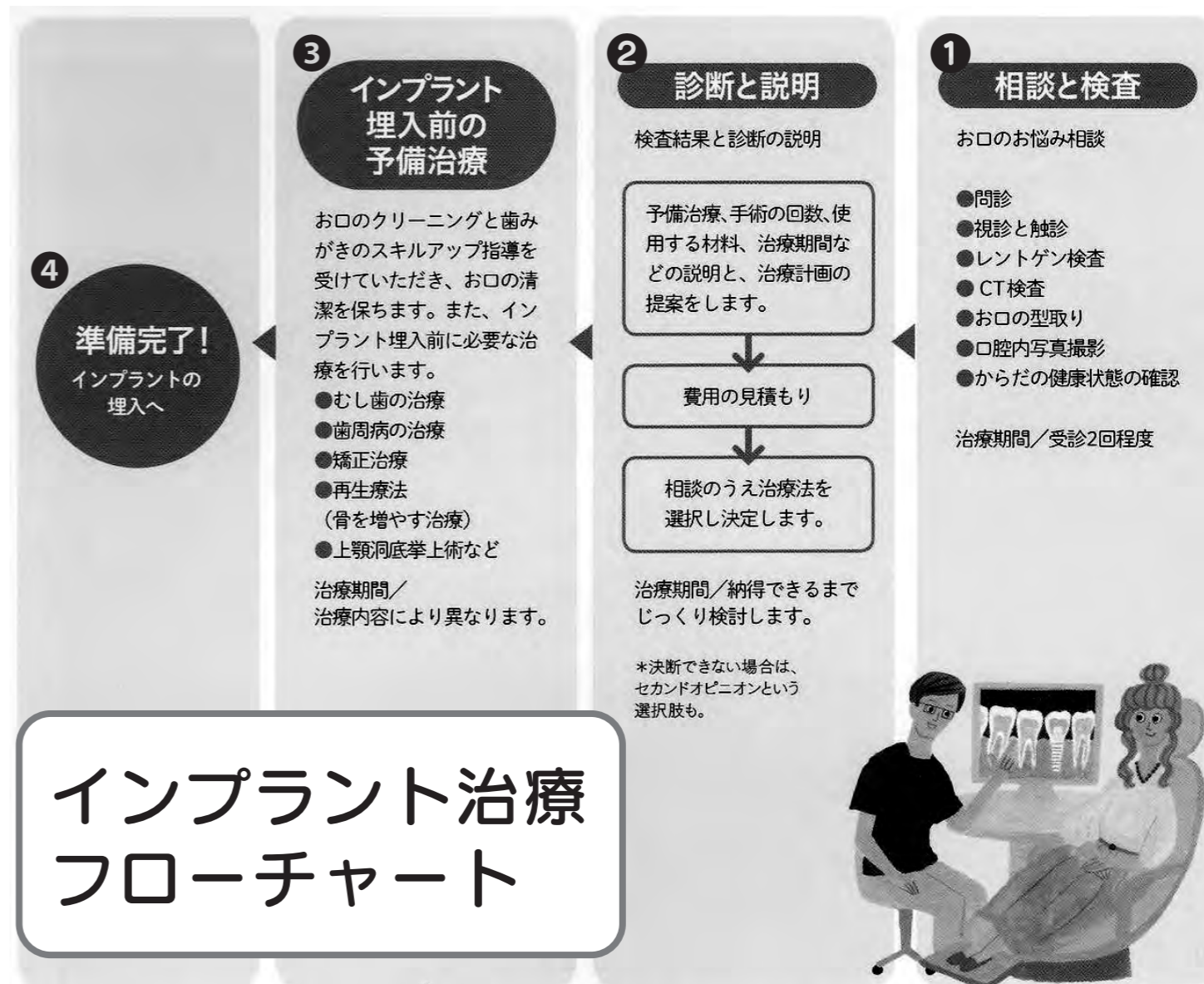
もしインプラント治療に興味があるなら知識を得てじっくり検討してみてください。

不安なまま迷い続けることも、逆に最初から「インプラントしかない」と決め込むのもどちらも残念なことだと思います。どの治療を選ぶにせよ後悔のないようにまずは知ることから始めましょう。



[準備期] 初診～治療準備完了

詳しい検査と予備治療が治療のカギを握ります。治療計画について丁寧な説明を受けじっくり検討しましょう！



[治療期] 埋入～治療終了

治療箇所はできるだけ安静に。治療終了後はメンテナンスに通って良い状態を長く保ちましょう！



インプラント治療を受ける前に知っておきたいこと

インプラント治療を受ける前にぜひ知っていただきたいことや、患者さんからよく受ける質問をまとめました。



タバコを吸ってるけど大丈夫?

喫煙はインプラント治療の大敵です。インプラントを入れると決めたらぜひ禁煙しましょう。「禁煙はどうしても無理」というかたは、せめて術前・術後の数週間、喫煙本数を可能な限り減らしてください。喫煙は、歯ぐきの傷の治りを遅らせ感染のリスクを高めるばかりか、骨の結合を遅らせて治療の邪魔をします。ぜひご協力をお願いします。



なぜ治療に時間がかかるの?

インプラント治療は、インプラント体を埋入してからあごの骨に結合するまでに(多くの因子・条件に左右されますが)おおむね1~4カ月かかります。インプラントの改良により、この期間は徐々に短縮してきていますが、それでもこれだけ時間がかかるのにはわけがあります。

インプラント治療は、チタン製のインプラント体とあごの骨がガッチリと結合してはじめて機能しますが、この結合は接着材でついたり部品をはめ込むのではなく、骨の生体反応によるものなのです。つまり、インプラント治療を成功させるには、骨の自然治癒力を見守りじっくりと待つことが不可欠。治療に時間がかかるのはそのためです。

治療期間中に仮歯は入れられる?

これはケースバイケースです。患者さんがお困りにならないようさまざまな工夫をさせていただきますが、難症例の場合、治療を成功させるために、入れ歯も仮歯も使わずにそっとしておく期間もあるからです。入れ歯や仮歯を使えない期間があるかどうかについても説明を受け、それも含めインプラント治療を選択するかをお考えいただければと思います。



手術後の食事はどうする?



そっとしておくために、食事は反対側の歯で食べてください。とくに抜糸するまでの1~2週間は手術したところの絶対安静期間なので噛まないようにお願いします。なかでも再生療法を受けたかたは、歯ぐきで食べられる軟らかな食事を。治療の成功にかかわる重要なお願いなので、しばらく不自由をおかけしますがご協力をお願いいたします。

治療に不応なケースとは?

●成長過程にあるかた、●免疫不全症のかた、●抗がん剤で治療中のかた、●放射線療法を受けているかた、●ホルモン療法を受けているかた、●チタンアレルギーのかた、●骨粗しょう症のお薬を多量、長期にお使いのかた、●また、全身疾患の病状を良好な状態にコントロールできていないかたなどはインプラント治療に不応な場合があります。なお、全身疾患のある患者さんの場合、歯科医師が主治医と連絡をとり、治療が可能かどうかを確認して進めさせていただきます。

インプラントが壊れたら?

インプラントの構造でいちばん壊れやすいのは、上部構造(被せ物)です。インプラントで強く噛めるようになるうえ、天然歯のときにはあった噛む力を感じる歯根膜がないため、噛む力の加減が働かず、上部構造が欠けたり割れたりしやすいのです。インプラント体が壊れたわけではないので、上部構造だけの修理・交換で対応できます。ご安心ください。



手術後の痛みや腫れは?

痛みの感じかたは個人差があるので一概には言えないのですが、再生療法などをしていない通常のインプラント治療であれば、術後1日ほど軽く痛む程度でしょう。免疫応答がさかんな若い人ほど腫れやすいですが、腫れが引くのも早く、年齢が高いほど腫れは少ない一方、腫れが引くのは遅くなります。しかし、痛みが治まってきていけば心配りません。痛みが増すようでしたら、治療を受けた歯科医院で診てもらいましょう。

インプラントが結合しなかった?

しっかりとした検査と診断、予備治療を終えて治療をしているのであれば、もし結合しなかった場合でも、早期に抜いて再治療をすることができます。あごの骨の穴は数カ月でもとどおりにふさがりますので、それを待って再埋入を行います。順調に結合が進むよう、「手術したところで噛まない」などの歯科からのお願いごとに注意してお過ごしください。



目指せ! チャンネル登録者1000人!

夢デンタルチャンネル YouTube

歯を大切に守るための豆知識を YouTube で公開しております。院長 大久保がふだん診療室の中で皆様に語りかけている大切なお話・ぜひ皆様に知っておいていただきたい知識をお伝えしています。診療室では皆様にゆっくり時間をかけてご説明しきれないことも詳しく解説しています。是非ご覧ください。



現在、チャンネル登録者が現在475人を超えました! 皆さんぜひチャンネル登録して大久保を応援してください!

「夢デンタルチャンネル」で検索。または上のQRコードから↑



発行元

夢デンタルクリニック

札幌市西区西野3条7丁目5-15

☎ 011-667-4618

〈受付時間〉

月・火・木 9:30-18:30

水・金 9:30-17:00
(土日祝休診)